

第3回

「ピー」の新しい家

考え方

かい主にすてられたピーコ(犬)は、ジーナ(犬)をかっているおばさん(人間)の家でかってもらえることになりました。

「もう少しで死ぬところだった」と聞かされたピーコは、「死ぬこと」についてジーナに聞きました。

●ジーナの話

- ・自然に年をとって死ぬことはおそろしくないことだけれど、だれかにころされたり、自分で死んだりすることは、苦しくて悲しいこと。
- ・ピーコが助けられたということは、その命がつづくかぎり楽しんだり、わらったり、歌を歌ったり、べつの命を持った人たちをよろこばせることもできるということ。

この話を聞いたピーコは、生きていることがとてもうれしくなりました。

問三

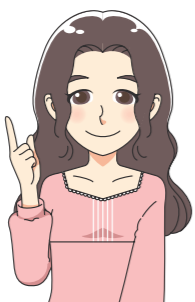
①に「ちょっとむずかしい話でしたが」とあるので、ピーコがうれしくなった理由は、ジーナから聞いた話と関係があることがわかります。ジーナの話の中で、「自分が助けられて、生きていること」に関係のある部分をさがします。19〜22行目に注目しましょう。

ピーちゃんが助けられたと聞いては、その命がつづくかぎり楽しんだり、わらったり、歌を歌ったりできて、べつの命を持った人たちをよろこばせることもできるのよ。

生きているかぎり、(ア)で生きる、(イ)とも生きる、(ウ)と(エ)。

ここから、(ア)と(イ)にあてはまる内容を書きぬきましょう。

書きぬき問題なので、漢字をひらがなにしたり、言葉をかえたりしないように注意しよう。



問四 「ピーコはやっと」でできたのか、すやすやねむりはじめました」とあるので、には、気持ちよくねむるピーコの気持ちを表す言葉が入ると考えられます。それでは、の前の内容に注目しましょう。

問一 まず、ピーコとジーナが犬で、ジーナをつれている「おばさん」が人間であることをしっかりおさえましょう。⑥はジーナのことです。④は「新しい人間のお母さんになる人」とあるので、人間の「おばさん」のことです。⑤の「新しいお母さん」も、人間の「おばさん」のことですね。ですから答えは⑥です。

問題文の前にある説明が、登場人物をおさえるヒントになるね。



問二 1の前後の文章をまとめると、次のようになります。

「それ(＝死ぬこと)はおそろしいことなの?」

「自然に年をとって死ぬのは1のよ。」

でも

だれかにころされたり、自分で死んだりすることは、苦しくて悲しいことなの。」「おそろしいこと

ここから、1には、「おそろしい」と反対の意味を表す言葉が入ると考えられますね。七字で答える問題なので、「おそろしくない」が答えになります。

・ピー」は、おなががいっぱいになった。

・新しいお母さんはピー」をひざの上にだき、子守歌を歌ってくれる。また、「あなたは、今日からわたしの大事な赤ちゃんよ。」といいながら、頭を何度もなでくれる。

このときのピーコの気持ちは、安らかであることが読み取れますね。このことをふまえて、2にあてはまる2字の言葉を文中からさがします。7〜8行目に注目。もう安心だから早くお上がり。

ここから、「安心」を書きぬきましょう。

かい主にすてられて不安になっていたピー」は、やっと安心できたんだね。



答え

- 問一 ⑥
- 問二 おそろしくない
- 問三 アII 楽しんだり、わらったり、歌を歌ったり
- 問四 安心
- 問五 (ア)食 (イ)頭